



D2730

GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER

月信

8月号
2016.8.1



瀬平公園と開間岳



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度国際ロータリーテーマ

国際ロータリー 第2730地区

2016-17年度 ガバナー理念 『ロータリーを楽しもう』

ガバナー 大重 勝弘
Oshige Katsuhiro

ガバナー事務所

〒891-0403 鹿児島県指宿市十二町 3755

TEL (0993) 22-3088 FAX (0993) 22-6760
E-mail: oshige-g2730@po4.synapse.ne.jp

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1** 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2** 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3** ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4** 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致している。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
Is it the truth?
2. みんなに公平か
Is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
Will it build goodwill and better friendship?
4. みんなのためになるか どうか
Will it be beneficial to all concerned?

2016年8月1日発行

[ガバナー月信]

8月号

CONTENTS

ガバナー挨拶	1
ガバナー補佐 就任挨拶	2
部門長 就任挨拶	8
今後の主な行事予定	12
ガバナーのページ「百歳自立」	13
米山記念奨学会 6月の寄付金傾向	14
6月入退会報告	15
6月出席率報告	16

Rotary





ガバナー挨拶

国際ロータリー 第2730地区

ガバナー 大重勝弘

Oshige Katsuhiro

7月に新年度が始まり、諸々の用事に追い立てられる中、地区内クラブの公式訪問を一つずつこなしています。「光陰矢の如く」アツと言う間に1か月が過ぎてしまいました。

8月は会員増強及び新クラブ結成推進月間です。

会員増強は永遠のテーマと言われていますが、地区の方針の③は「入会させてください」と言われるロータリーとしました。その為にはまず会員自身がロータリーをよく理解し、ロータリーの良さが解るとロータリーが楽しくなってきます。そうするとこの事が世間に伝わり、ロータリーの認知度が高くなって、「ロータリーに入会させてください」という時が来ると確信します。

差し当たっての会員増強としては、入会候補者1人1人に根気よく入会を説得する以外にはない。自分が入会した時のことを思い出してみよう。

1番効果的と思われる方法は、先ず入会候補者のリストを作成し、クラブ会員の賛同を確認します。3人1組のチームを作り、1組に1人ずつ入会候補者を割り当てます。入会候補者へのアプローチとしては、3人で面会し「入会案内書」を手渡し、目通しをしていただいて、1週間ないし10日後に3人で再度訪問して勧誘をします。

上杉鷹山…

為せば成る、為さねばならぬ何事も、
成らぬは人の為さぬなりけり

断られてもすぐ諦めないこと！

会員維持のためには、新入会員のフォローが大切です。6か月ないし1年間マンツーマンのフォローが望ましい。既存の会員に対する勉強会も必要です。

新クラブ結成に関しては、1昨年Eクラブが結成されましたが、普通のクラブは志布志みなどRCが結成されて以来、18年間結成が見られていません。ガバナー年度が1年1年で切れるために継続性が保たれないことが新クラブが出来ない最大の原因と考えます。

今年度から、新クラブ結成チームを「チーム鹿児島」と「チーム宮崎」2チーム作り、継続性を持たせることとしました。

「チーム鹿児島」

メンバー：ガバナー、Gノミニー、地区幹事、直前G補佐、G補佐、地区増強委員

「チーム宮崎」

メンバー：直前ガバナー、Gエレクト、直前地区幹事、直前G補佐、G補佐、地区増強委員

鹿児島県では種子島、屋久島に新クラブ結成の計画を予定しています。

宮崎県では三股町に新クラブ結成計画予定です。

ガバナー補佐 就任挨拶



鹿児島県北部分区
小原 功三
(串木野 RC)

ガバナー補佐就任にあたり

2016～2017年度大重勝弘ガバナー年度鹿児島県北部分区のガバナー補佐の大役をお引き受けすることとなりました、串木野RCの小原と申します。

串木野RCでは、2000～2001年度ガバナー補佐を輩出して以来会員数が少ないという理由で断ってきていましたが、一昨年会員数が10名になり引き受けることとなりました。その間鹿児島県北部分区の各クラブには大変ご迷惑をお掛けしたことと思っております。そのためにも今回ガバナー補佐を引き受け、北部分区の皆様に恩返しの意味をこめて頑張っていきたいと思っております。

さて、2016～2017年度RIテーマ『人類に奉仕するロータリー』を基に、2730地区大重ガバナーは、『ロータリーを楽しもう』を地区テーマとして掲げられました。ロータリーを楽しむためには、①会員の増強、②職業奉仕の大切さの再認識、③分区内の会員同士の交流・コミュニケーション、以上3項目を重点にしていきたいと思っております。

また、規定審議会による定款・細則の変更がありました。このことはロータリー活動及び運営においてとても重要な変更です。地区と分区内各クラブと連絡を密に取り、各クラブがスムーズな運営が出来るようお手伝いしていきたいと考えています。

1年間皆さんと一緒にロータリーを楽しんでいきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



鹿児島県西部分区
工藤 博美
(加世田 RC)

ガバナー補佐就任挨拶

2016～17年度、鹿児島西部分区ガバナー補佐の重責を担うことになりました。

この役職は「入りて学び、出でて奉仕」のロータリー理念実践の場として、己を磨く良き機会を与えていただいたと、肝要な気持ちで受け止めたいと思います。

さて、大重ガバナーは活動方針として、「ロータリーを楽しもう」の理念のもとで、ロータリー活動の中には奉仕の喜びと感動があり、地域社会、そして「人類に奉仕する」ロータリーの繁栄があると説いておられます。それらを網羅するため、次の項目を掲げ、各クラブの意思疎通を図りながら推進してまいります。

- ①例会の充実…クラブ独自性を活かした例会（出席して楽しい例会）
- ②会員増強…各クラブ純増3名（女性会員増強と退会者0）
- ③職業奉仕の再確認…ロータリーの金看板（サービスの意味と大切さ）
- ④CLPの導入と活用…地区とクラブの意思が反映（クラブの独自性を尊重）

これらの重点項目を進めるに当たっては、これまで諸先輩が築き上げてこられた流れを継承するとともに、ロータリアン諸兄と連帯感を図りながら活力ある鹿児島西部分区を目指し努力してまいります。

非才非学な小生ではありますが、ご指導、ご厚情賜りますようお願い致します。



鹿児島県中部分区
重久 真一
(国分 RC)

「ロータリーを楽しもう」の実現に向けて

2016～2017年度の鹿児島中部分区ガバナー補佐を仰せつかりました国分ロータリークラブの重久真一でございます。浅い経験での重責に身が引き締まる思いです。

私は2008年に入会して2012～2013年度37代クラブ会長をさせて頂き、まだロータリークラブに入って若干8年でガバナー補佐を引き受けさせて頂くことになりました。

ガバナー補佐の中で一番若く会歴が浅く、分区内5クラブの会長さんより若い私としては、何ができるかと考えると大重ガバナー理念に行き着きました。

「ロータリーを楽しもう」

- ・楽しくなければロータリーではない。
- ・楽しみは自分で作り、他人に期待してはいけない。

私がすべき事はロータリーを学び、解り易く皆さんに伝える事です。そしてサービスを学び育み実現する事、サービスとは「思いやりの心をもって、相手の為に一生懸命に尽くす」事です。これらの事を実践しつつお役にたてて行けたらと思います。

会員拡大増強と維持と研修の充実（RLI参加）も地区活動方針に挙げられています。ロータリーは何よりもクラブが主体です。クラブの例会に出席する事が求められています。

例会に参加し親睦を深め、ロータリーを学ぶ事がクラブの活動を有意義に展開しロータリーを楽しむ事になると思います。

最後に鹿児島中部分区の各クラブの皆様方には、一年間何かとお世話をお掛けすることとなりますが、ご支援ご協力の程、何卒よろしくお願ひします。



鹿児島県東部分区
中野 三郎
(串良 RC)

ロータリーの原点を考える

今年度のジョン・F・ジャーム R I 会長は、そのテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を掲げ、ポリオ撲滅を成し遂げさらにロータリーを前進させようと提唱し理念としております。

そして第2730地区大重ガバナーは「ロータリーを楽しもう」を理念として掲げ、またロータリーの金看板である「職業奉仕」を、もう一度ピカピカに磨きなおそうと提唱しています。

ロータリーは職業倫理を重んじる実業人、専門職業人の集まりとして1975年2月23日にアメリカのシカゴで最初のクラブが誕生し、職業を通して社会に貢献することを理念としました。これが「職業奉仕」の原点であり、現在まで綿々と受け継がれてきました。

「ロータリーの目的」「四つのテスト」「ロータリーの行動規範」は、高い倫理基準、職業を通して社会に貢献することすなわち「職業奉仕」をすべてのロータリアンに求めています。

今年度の方針である「職業奉仕」について、これまで私は自分なりに理解していたと思っておりました。

たとえば、「四つのテスト」について言えば、これは宗教的（キリスト教的）倫理感に基づいて作られたものと思っておりましたが、地区研修会資料の「四つのテスト」の原文（英語）直訳を読んで初めて間違った解釈をしていたことに気づきました。

「四つのテスト」を和分、英分で比較すると、

(和文)	(英文)
真実かどうか	「嘘偽りがないかどうか」
みんなに公平か	「すべての取引先に対して公平（明白で公正な取引を行っている）かどうか」
好意と友情を深めるか	「その取引が店の信用を高めると同時に、より良い人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうか」
みんなのためになるかどうか	「すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか」

上記のように和文では、仲良しクラブ的漠然とした文章ですが、英文では職業倫理を実践することをロータリアンに問いかけています。まさに「職業奉仕」である事がすぐに理解できます。

私も含めて3年未満のロータリアン、ベテランロータリアンも「職業奉仕」について誤解又は十分に理解していない方々がいらっしゃると思います。

今年度1年間大重ガバナーのご指導を仰ぎながら金看板である「職業奉仕」をしっかりと復習し、「ロータリーは何をやる場所?」「昼食を食べるところ」と揶揄されないように、「ロータリーは職業奉仕をやる場所」と言われるように金看板を磨きなおさなければなりません。

どうか一年間よろしくご指導、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



鹿児島県市内分区分
興津 立夫
(鹿児島東南 RC)

ガバナー補佐は地区運営のそれぞれの分区内の特定分野を担当し、ガバナーの目的達成を効果的に補佐する事であると思います。即ちガバナーが所管地区の各クラブを訪問した際の助言機関として事前に担当する各クラブに訪問しガバナーの意向、並びに方針を適切に理解が得られるよう詳細に説明し協調して頂くべく努力したいと考えて居ります。

又、ガバナーが担当各クラブ訪問時には必ず同伴し、ガバナーアドレスが、感動的で深い感銘を与えられるような例会になるよう努力致します。

特に、このたびの第2730地区の大重ガバナーは、ロータリーの第2奉仕部門、職業奉仕を重点目標と位置づけておられますので、各会員が自己の業務を通し職業を律し、品格を高め、地域社会に奉仕の理念を実現できるよう、微力ながら補佐として目標達成につとめますので、

分区内の会員の皆様には大重ガバナーをクラブ挙げて、歓迎して頂き、実りある公式訪問に成りますように心からお願い申しあげ、就任の挨拶とさせていただきます。



鹿児島県市内分区分
古木 圭介
(鹿児島西 RC)

ロータリアンで良かった!

私は27歳でロータリアンになりました。

当時、父と兄が鹿児島RCの会員でした。私の推薦者の一人は童話作家の椋鳩十先生です。

情報委員長が事前のレクチャーはされましたが、45年前のことですので何を教育されたのか全く記憶にありません。でも居心地の良いクラブだと感じたことは覚えています。

仕事は海外旅行の会社を兄が立ち上げ一緒にやりはじめ、続いて弟も合流しました。

弟は鹿児島南RCに入会させていただき、一時は親子兄弟4人がロータリアンになっていました。

しかし我々は20代だったこともあり第一線で働いていましたので出席率は悪かったです。

添乗員として海外に出ると30日あまり留守にすることもありました。

入会当時私は独身でしたが、結婚後、次々に子供ができ子供たち(4人)も成長と共にクリスマスパーティなどを楽しみにするようになりました。家族中でロータリーの仲間にお世話になっていました。

そして青少年交換学生を預かったり、渚の清掃に参加して自然環境問題を考える機会を早くから学んだりする機会を得ました。

年齢と共に地区の役員も引き受けることになり鹿児島県内だけではなく宮崎県内にも素晴らしい友を得ることができました。

2009年にはGSEのチームリーダーとして米国の第6510地区(イリノイ州南部)に派遣され多くのアメリカの友人ができました。いまでもFB(フェイスブック)で近況を伝えあっ

ています。私の半生はロータリーに育てられたと言えるかもしれません。

今回ガバナー補佐に任命していただきましたので皆さんにはそんな体験談を通じて「ロータリアンで良かった」ということをお伝えしていきたいと思います。



鹿児島県奄美分区
隈元 保文
(奄美中央 RC)

月の光

ロータリー歴35年。振り返ると、人生の半分は奄美中央RCに所属していることになります。65歳までは仕事一筋。ロータリアンとしての活動を振り返ると、充分だったとは云いがたいと思っています。65歳を機に代表権を息子に委ね、同時期に奄美中央RCの会長職を引き受けた時、改めてロータリアンとしての自身と向き合い、私のような傲慢な若者が、多くの人との出会いの中で学び、成長に導いてくれたのがロータリーの環境だと感じています。更に、微力な自身が会員として在籍できたこととポリオ撲滅や識字率向上等々…世界の平和・人類に奉仕する活動に、同じRI会員の仲間として、共に活動できることに感謝と誇りを感じています。さて、私自身のガバナー補佐としての役割は大変独善的ですが「月の光」の様なものと認識しています。奄美群島は、先の大戦の日本敗戦後、沖縄と同様に米国の占領下におかれ、昭和28年に祖国復帰を果たしました。インフラ整備が遅れ、街灯もなく、夜道がとても怖かった記憶があります。ただ、微かな「ひかり」ながら、足元を照らしてくれた「月の光」は、心強く、優しく、温かい存在でした。周知のとおり、月自体は光を発していません。太陽という自ら燃え、輝く「光」が存在することにより、その反射として、月の「ひかり」が存在するものです。

奄美分区のRCに置き換えるのであれば、3

つのクラブが「太陽」です。補佐として、「月の光」のように寄り添い、足元を照らしながら、各クラブ会員の活動をサポートし、自身もロータリーの心と楽しさを多くの皆様にお伝えすることが出来る存在でありたいと願っています。力不足とは思いますが、皆様方のご支援・ご協力をお願い致します。



宮崎県北部分区
梶原 万次
(日向中央 RC)

就任あいさつ

このたび、2016 - 17年度、宮崎北部分区の花ガバナー補佐を承りました、日向中央クラブの梶原万次と申します。この重責に身の引き締まる思いと同時に、名誉なことと感謝申し上げます。

私のロータリー歴は30年になりますが、ゆっくり歩んできたのですが、今年度は大重勝弘ガバナーのもとで、宮崎北部分区と鹿児島西部分区の花指宿は、距離は遠いのですが気持ちは近くにあるよう、橋渡し役を務めますので皆様のお力添えをいただきながら、元気に謙虚に、精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

本年度のRIテーマはシンプルに『人類に奉仕するロータリー』と掲げ、ロータリアンが、語り、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標である「奉仕」のためです。人類の奉仕はロータリーの礎である、意義ある奉仕を行う最善の道は、ロータリーの会員になることであり、ロータリー全体の発展を望むために、奉仕の理念に邁進していきたいと思ひます。

今年度の大重ガバナー理念は『ロータリーを楽しもう』と掲げ、解り易く伝え学ぶロータリークラブとして、会員が実感できるサービスとし

て、相手の為に一生懸命尽くし、段階的に『入会させて下さい』と言われるロータリークラブを目指していきます。今、時代の大きな変化の中で、私たちは何ができるのかを考え、伝えていく役割をいただいたと思っております。

4つのテストをモットーとして、各クラブの特徴を伺い連携を図るため、ロータリーの行事には出席を心掛け『入りて学び、出て奉仕、行動して』理解を深め、良さを学び、まず7クラブ会員同士の親睦を深め、他のクラブとの出会いをもっと楽しみましょう。そして、若い人や女性会員の増強と奉仕の理念を奨励し、未来に向けて継続発展を果たしていけるように、皆様のご支援ご指導ご協力をお願い致します。



宮崎県西部分区
池井 俊彦
(小林 RC)

宮崎県西部分区ガバナー補佐を務めることになりました、小林クラブの池井 俊彦と申します。職業分類は歯科医師であります。ロータリー歴は35年になります。

私の誇りは35年間で例会に欠席したのが1回だけで残りは全て100%出席できたことです。

ガバナー補佐の仕事はガバナーと分区のパイプ役であります。ガバナーの方針、意向や地区からの連絡事項を各クラブへ適切に伝え同時に各クラブの状況や計画、問題点をガバナーに伝達するメッセンジャーであります。

地区からのいろいろな要請もあるかと思いますが、あくまでも管理主体は各クラブ理事会でありますのでクラブの伝統を大切に適時対応をしていただきたいと思います。ガバナー補佐の任務の一つにIMの開催があります。IM開催のホストクラブは都城西クラブにそして次の押川年度のガバナー補佐は都城北クラブより選出い

ただくことに承諾をいただいております。今年度のIM開催は一般市民の参加も計画されております。広く多くの方々にロータリーを理解していただく機会になるかと思っております。多くのロータリアンの出席、協力をお願いいたします。

すでにご承知の通り、今年度のRI会長はRIのポリオプラス委員長をされておりました。そして、テーマは「人類に奉仕するロータリー」です。詳しくは「ロータリーの友」や「ガバナー月信」に委ねたいと思っております。

大重ガバナーは地区の理念として「ロータリーを楽しもう」であります。ロータリーを出来るだけ解りやすく理解してもらい、ロータリーを楽しめるものにしようと思っております。ロータリアンとしての自覚と誇りをもってロータリーライフを実感していただきたいと考えます。一番大切な基本は例会出席だと思っております。一人一人のロータリアンが楽しい、活力あるクラブにする責務があるのだと考えます。

大重ガバナーと各クラブの架け橋になるように頑張ります。楽しい活気のある例会になりますように心から祈念申し上げ、就任の挨拶いたします。1年間よろしく願いいたします。



宮崎県中部分区
藤堂 孝一
(佐土原 RC)

ロータリーを楽しみ職業奉仕の実践

この度、大重ガバナー年度の宮崎県中部分区のガバナー補佐という大役を承ります佐土原ロータリークラブの藤堂でございます。

3年前から佐土原クラブから補佐を出すようにと打診がありました。まだまだ先の事と考えておりましたが昨年11月末に次期ガバナー補佐会議が都城で開催され、2月13.14次期チーム研修セミナーが指宿に於いて開催され、また3月にPETS、5月21.22地区研修協議会に参加

と、都合3回程指宿に訪れました。その間大重ガバナーエレクトの話聞き、地区幹事の堀之内さんの話を聞き勉強させられてきました。今年度のRI会長のテーマ『人類に奉仕するロータリー』ロータリーの基本である理念に基づき行動する。又地区のテーマ『ロータリーを楽しもう!』大重ガバナーのいうロータリーは楽しくなければならぬ、楽しみは自分で作り、他人に期待してはならない。又、ロータリーを易しく教えることが大切である。ロータリーの目的(綱領)にロータリーの目的は「The Ideal of Service を奨励し育む事」とある。ロータリーに入りサービスを学ぶ、サービスとは利他の心 思いやりの心を持って相手の為に尽くすこと。会員同士の物質的相互扶助関係から高い倫理基準を加えたサービスには、profits が得られて発展する理論、He profits most who serves best があり、これを実践していきます。このように大重ガバナーは解りやすく職業奉仕の重要性を認めておられます。分区ごとのIMに於いても職業奉仕の理念に基づきサービスの理念を実践しておられる会員の講演を開催し一般にも公開した内容で検討してもらいたい旨案内していますので協力お願いいたします。又、会員増強については中部分区としての増強は市内クラブに於いて目標に達成したクラブが多いのですが、2クラブが目標の30名に達していませんので皆様方のご協力の程よろしくお願いします。



宮崎県南部分区
中島 一郎
(串間 RC)

この度、2016～2017年度 大重勝弘ガバナーの、宮崎県南部分区ガバナー補佐に就任することになりました、串間RCの中島一郎です。

RI会長ジョン・ジャーム会長は、ロータリアンは語らい、笑い、アイデアを分かち合うために集まります。

集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。ですから、本年度のテーマは「人類に奉仕するロータリー」に決定。

大重ガバナーの理念は色々ありますが、特に職業奉仕に力を込められています。

「ロータリーを楽しもう」

楽しくなければ、ロータリーではない。

楽しみは自分で作り、他人には期待してはいけない。

ロータリーで言うサービスとは「思いやりの心をもって、相手の為に一生懸命に尽くす」事です。

昨今、大手企業が数社、目先の金儲けにとらわれ後始末におおわらわです。

信頼も欠き、逆に相当額の欠損です。

ロータリアンの企業は、このようなことは決してしないで、家族・従業員に尊敬され、顧客・取引先には信頼されるような企業にきなさいとの教訓だと思います。

さて、私担当の3クラブの現状ですが、2クラブが10数名の弱小クラブで運営に苦勞しているという状態ですので、会員増強が第一です。

少なくとも3名～5名の増強が必要。

そして、今年の4月規定審議会で議決された事を取り入れ、クラブに活気を取り戻したいので皆様方のご協力をお願い致します。

部門長 就任挨拶



拡大・増強部門長
鳥山 浩
(宮崎中央 RC)

就任挨拶

この度、拡大・増強部門長を仰せつかりました。今まで、拡大・増強委員会に属し、3年目を迎えています。

この部門は、地区にとって大変重要な部門・委員会です、その責任の重さを実感しています。

拡大であります、過去を振り返ってみますと、短い期間（エレクトを含めたガバナー年度）で計画していたようですが、志布志みなとRC設立以来17年間拡大できなかったのは、地区に継続性がなかったからだと推測します。

今回、大重勝弘ガバナーは、これを打破するため、鹿児島県・宮崎県に新クラブ結成チームを設置されましたので、早速スタートさせいろいろな情報を持ち寄り、チーム皆様のご協力を得て拡大できるよう努力していきたいと思っております。

会員増強であります、平成バブル崩壊後、全国的に会員減少が続く、各地区のどのクラブも会員増強に苦労しています。ここ最近、全国的に減少の底を打ち、上昇気味に転じているようであり、当地区も5月末現在、プラス51名になり今後期待できるものと信じています。

増強できない理由を述べるのではなく、どうしたら増強できるかをクラブ全体で協議することではないでしょうか。その中心となるのが、会長であり、委員長であります。

過去の増強で成果が上がったクラブの報告を聞きますと、まず会長の強い思いがあり、その思いを会員増強委員長が自分の思いとして、積極的に推進することが成功に導いたようであります。

また、今まで以上に会員維持に努めなければなりません。そのためには、クラブを活性化させ、楽しい例会・炉辺会議等による親睦をみんなで作り上げることではないでしょうか。

地区委員会としまして、クラブに対して出来るだけの協力を惜しみませんので、地区役員に申し出て下さい。

最後に、これから女性会員の活躍が期待されます。女性ロータリアン＝なでしこ会員 でありますので、どうぞ、女性会員の方々は、なでしこ委員会にご理解いただき、さらなるご協力をお願い致します。



クラブ管理部門長
中熊 良定
(出水 RC)

大重ガバナー年度においてクラブ管理部門長をさせて頂く事になりました、出水RCの中熊良定です。一年間ロータリアンの皆様。御協力、御支援宜しくお願い致します。

原則的にはクラブ管理部門は各クラブの運営について、クラブの組織、例会のあり方、フェロシップのあり方、出席率向上の為の方法、SAAの例会運営について参考となる様な取組、そして大事なクラブ研修のあり方、退会防止についての取組み等、さまざまな課題を情報交換しながらクラブをサポートします。

幸いにも今年度より山下皓三バスターとして、部門に入って頂き、特にCLPの推進等、疑問な点がありました、アドバイスを頂く事となりました。

特にお願いしたい事を2点申し上げます。

○出席率の向上については平均85%を達成出来る様をお願い致します。

各クラブ80%は達成して下さい。ロータリアン、各クラブ活性化の基本となります。

○地区役員のお願、次年度各クラブ必ず1名以上の出向をお願い致します。

◎クラブ研修委員会

- ・クラブ活性化又、ロータリアンの資質向上を目指した研修セミナーの開催
- ・CLPの導入又は導入の出来ないクラブへの導入セミナーの開催
- ・例会のあり方、卓話時間を有効に活用する為の研修
- ・新会員へのサポートをする事に依る早期退会防止セミナー

◎フェロシップ、出席推進委員会

今年度ガバナー理念「ロータリーを楽しもう」、真の友情、親睦がなければロータリー活動は推進出来ない。

出席率向上、会員増強もフェロシップがなければ目標に到達出来ない。

RI国際大会は今年度米国アトランタで開催されますが、地区目標100名参加に近づける様御協力お願い致します。



◎ロータリー雑誌委員会

ロータリーの友購読はロータリアンの義務である事から、例会で紹介をする事をお願いしたい。又、研修に是非共利用してもらい、各クラブ1年に1回は会報委員会を中心に寄稿して下さい。

◎SAA

特色ある例会を月信に投稿してもらい、他クラブの参考にさせてもらいたい。

今年も各県、SAA アドバイザー 2 名とガバナー補佐が例会充実の為アドバイスしますので、是非、要請して下さい。(ガバナー事務所まで)



職業奉仕部門長
成松 政昭
(都城 RC)

職業奉仕の原点

2016～17年国際ロータリー ジョン・ジャーム会長は、本年度テーマとして「Rotary Serving Humanity 人類に奉仕するロータリー」を掲げられました。このテーマの人類とは社会を構成する人々に奉仕することであり職業を通じて社会に奉仕する「職業奉仕」を指しています。大重ガバナーは、地区としても特に「職業奉仕」を本年度の一番の目玉として職業奉仕部門を新設されました、そのセクションの部門長のポストを承り、大きな責任を痛感しています。一般的に職業奉仕とは、「ロータリーは、自己のために利益を得ようとする欲望と、他人の為に尽くさねば成らぬという義務感との間に、常に起きる心の中の争いを和解して、調整しようとする人生の哲学である」この哲学はサービスの哲学といい物質的のみならず、精神的な満足も意味する。すなわち一言でいえば“奉仕を優先せよ”という事であります。ロータリークラブの会員の大多数が実業家であり、現実には、企業という厳しい生活の場で、儲けという主要目的を達成するために悪戦苦闘しており、それと同時に実業家としての誇りを失わない表現によってロータリー哲学を示すことが適切であると考えていますが長年、ロータリアンとして在籍している人の中には、職業奉仕は、もうたくさん経験しているし理解もしている、「いまさら何で」と思われている会員や様々な意見もある中で、あえてテーマになったのには、会員の減少が続くなかで、今こそ見直すことが必要だろうし、視点を変えて原点を探ることで魅力の発露を見出すこと

こそ大切な時期ではないだろうか。「迷ったら原点に戻る」のが先人の知恵であるので、本年度は、「職業奉仕の原点を探る」べく会員一人ひとりが自覚をもって取り組んで欲しいと思います。

地区の職業奉仕部門では、「職業奉仕の原点を探る」と題したレポートを地区事務所を通じて各クラブの事務局宛てにメールしてあります。これは、歴史を調べることによって会員の皆様が自分なりに意識づけをすることによって認識を新たにしてい頂く一助になれますように研究したものです。

今までは、先輩会員によって、「職業奉仕はかくあるべき」と教えられてきたものを、鵜呑みに覚えてきたものから自分自身によって理解し納得してロータリー活動を楽しんで戴くためのものです。

不明なことや疑問に思われるときは、遠慮なく質問してください。



奉仕プロジェクト部門
山田 忠茂
(鹿児島東南 RC)

先ずは、5月22日に開催された地区協議会の奉仕プロジェクト部門会へのご出席頂きました多数の皆様へ改めて御礼申し上げます。参加者全員が、自己紹介及び自クラブの活動報告をされました。全てのクラブが、素晴らしい活動を実施されている事を再認識し、実に有意義な部門別会議が実施できました。

ただ、CLP (クラブリーダーシッププラン) が、未だに身近に感じて頂けていないのではと、少々疑問も感じました。奉仕プロジェクト委員会とCLPは、表裏一体と申しても過言ではないでしょう。各クラブで、CLPをテーマに例会や炉辺会議を実施して頂ければと願っております。

さて、大重ガバナー方針“ロータリーを楽しもう”を受け当委員会の活動方針は“奉仕活動の実践を通じ、ロータリーの夢と楽しさを広く伝えよう”

熊本の震災においては、多くのクラブ、会員個人、ローターアクトOB O Gなどがいち早く支援を実施されている様が、facebookなどを通じて確認できました。流石に、この様な時にRCが立たずして、いつ立つのだとの気概を感じております。奉仕プロジェクト部門としても、多くの皆様に感謝申し上げます。

私共鹿児島東南RCも現地に参りましたが、現地までの安全な経路も現地支援先も全てロータリアン及びアクトOBのサポートを受けて任務を遂

行いたしました。

現地では、2720 地区ローターアクト OB が自らも被災しながら、軽トラックに水槽を積み、毎日の生活水を被災家族に給水していました。ロータリーの青少年奉仕を通じ確実に若者が育っていると、ロータリーの意義を強く感じずにはいられない出来事でした。

その青少年教育を遡り、我が国において、明治維新前（人口約 8,000 万人）藩校 286 校、寺子屋 15,000 ヶ所、私塾 10,000 ヶ所が存在し、その多くが論語教育など取り入れ、青少年の人間力教育にて国を創ったと聞きます。しかし、残念ながら現在のそれは薄れております。（平成 19 年 12,777,100 人の人口：小学校 22,700 中 11,000 高校 5,300 校）

ロータリーにおける、年長者と青少年の共同奉仕活動などは、青少年が人間力を養う貴重な機会その物であると認識しております。

奉仕プロジェクト部門は、下記 2 項目を基本方針として、全会員の皆様と共に明日を、未来を創る活動を目指して参ります。

1. 3つの機会の創出を目指します。

① 共感の機会を創りましょう

当部門は奉仕活動の実行部門として、各クラブのプロジェクト活性化支援が目的です。各委員会はその目的・理念を共有する機会として、社会奉仕委員会や青少年奉仕委員会などの枠を超えた共同プロジェクトの推進を推奨します。プロジェクトチームに一人でも多くの会員が参加する事で、ロータリーを楽しみ、且つ夢の共感の機会を創りましょう。

② 青少年に体験の機会を創りましょう

ロータリーの青少年プログラムは、人間力向上を目指した貴重なプログラムです。

未来のロータリアン候補者でもある青少年にロータリーの目的や、世界とのつながりを楽しく学び体験する機会として、各クラブにおいては、青少年奉仕委員会の行事のみならず、社会奉仕委員会主催行事などにも、インターアクト、ローターアクト、青少年交換学生、ROTEX、RYLA 参加生を積極的な招待をお願いします。同時に人生の先輩である会員と青少年との対話の機会が、夢を伝える機会が増える事になります。

③ 継承者育成の機会を創りましょう

継続的な委員会活動を考慮すると、委員の後継者育成は必須条件です。後継者育成の為に委員の 3 年間制の実施と、より多くの会員が携われるプロジェクトチーム型活動の実施もお願いしたい機会の創出です。共に活動する一体感によって、後継者が育成されると願っています。

2. 公共イメージ向上への取り組み

先ず、会員自体が身近な 2730 地区内において、各クラブにより何がなされているか、知る事が重要ではないでしょうか。自らの活動に誇りを持たなければ、心から広報する事は困難だと思われま

す。その為に、各クラブ、会員同士が互いの活動状況を知る事が重要だと感じています。

地区セミナーにおいて、多くのクラブの素晴らしい取り組みが報告されます。一人でも多くの会員に周知頂くには、ガバナー月信を是非お読み頂く事と、積極的に活動報告を投稿して頂く事が重要と考えます。

当委員会としても、社会奉仕委員会、RA、IA、青少年交換委員会、RYLA の地区委員会の活動を、常時ガバナー月信へ報告を掲載し、会員の皆さんに向けて地区内活動のイメージ向上に尽力します。

各クラブでの活動も、ガバナー月信、ロータリーの友と共に、マスコミに積極的なプレスリリースをお願い致します。

最後に、部門別会でお願ひしました『献血が著しく不足する時期の献血支援』に関しての連絡網の構築に 1 クラブでも多くのご協力をお願い致します。



ロータリー財団部門

有村 茂樹

(鹿児島東 RC)

創立100周年を迎えるロータリー財団

1917 年のアトランタ大会で、当時のアーチ・クラフ会長のみらめきによってロータリー財団の種がまかれました。この記念すべき年度に部門長を仰せつかりまして、光栄に思っております。

財団設立から 100 年となる 2016 - 17 年度は、盛大な祝賀の 1 年となります。ソウルで開催された 2016 年度国際大会を皮切りに、2017 年度アトランタ国際大会で祝賀会がピークを迎えます。100 周年に向けての様々な活動やイベントを計画し、祝賀ムードを高めていきましょう。

ロータリー財団は、きれいな水、疾病との闘い、平和の推進、識字向上など、人道的奉仕に力を注いでいます。さらに世界からポリオを撲滅するという歴史的な取り組みには、ロータリアンの懸命な努力によって目標達成に限りなく近づいています。

今年度は 2730 地区のロータリアンが是非分区分ごとに、あるいはクラブごとにロータリーとその財団の功績を記録伝える行事を企画してください。財団 100 周年を祝う方法は様々です、たとえば

- 1、ロータリーと財団について地域社会に紹介する「ロータリーデー」や、ポリオ撲滅への募金活動を開催する。
- 2、100周年記念ウォーキング（マラソン）大会など地元市民も参加できる企画。



3、100周年記念チャリティーコンサートを開催する。(過去100年間の各年代にはやった曲を演奏するとか)

4、財団のバースデーパーティーを開く。

まだまだ他にも色々あると思いますが早い時期に良い企画を考えていただき、実施して頂きたいと思います。

また数値目標もお忘れなく。

- ・ポリオプラス基金 毎年3,500ドルの寄付の支援に定める。
- ・年次寄付 150ドル/1人
- ・恒久基金ベネファクター2人以上/クラブ 又は恒久基金への寄付1,000ドル以上/クラブ



米山記念奨学会部門

達富 脩

(延岡東 RC)

今年度も米山部門を担当させていただくことになりました。この一年もどうぞよろしくお願い申し上げます。そこで、みなさまにとりわけ新会員のかたがたにも本事業の主旨をご理解をいただきたく地区研修協議会での関連資料を要約して掲載させていただきます。

米山奨学会の事業は当地区だけのものではなく日本国内34地区全体の多地区合同の国際奉仕活動で、日本独自の奨学金制度であります。この事業は各地区が指定する大学に私費で留学している外国人学生を対象に毎年、厳正な選考試験により選抜された学業人物とともに優秀な学生を将来わが国と彼等の出身国さらには他の国々との理解と友好親善の懸け橋として国際貢献し得る人材となるよう学資支援するものであります。この意味に於いて本事業は日本に居ながらにしてできる素晴らしい国際奉仕活動なのであります。

この事業には当然財源が必要であります。当地区の今年度一人当たりの寄付目標額は普通寄付5千円と特別寄付1万円の合計1万5千円となっております。寄付は金額のことよりも寄付をしようという気持ちをもつことが大事であります。この気持ちさえあれば寄付の問題解決するのであります。一人の100歩ではなく、100人の一歩が大事です。

寄付に関しては、近年日中関係が政治外交面で非友好的な状態になっていることから、一部の会員の中には“中国人留学生に奨学金を出すようなことなら寄付はしない”とかなり強硬な意見があ

ります。

しかし、米山奨学生に限っては、彼等は個人的にはみな友好的でしかも将来性のある良い学生達であります。彼等こそ風評被害を受けているのであります。

ロータリーには政治的な問題を持ち込んではいけません。偏見と憎しみをもってしてはロータリーそのものの奉仕活動はできないのであります。



広報・公共イメージ部門

尾形 栄

(延岡 RC)

昨年度に続きまして、広報・公共イメージ部門部門長を務めさせていただきます。宜しくお願いたします。一般の方々にロータリーのすばらしさ、ロータリー活動の理解を得るのための発信が、広報・公共イメージ部門の重要な活動となります。Web、facebook等のネット、各種メディア、ロータリー雑誌、ポスター、チラシ、イベントの開催等々、利用可能なツール等を利用してロータリーをよりみじかに理解していただけるように活動していかなければならないと考えています。大重勝弘ガバナーは、今年度も「ロータリーアピール・ポスター」を作成して会員増強、公共イメージアップの推進を図ることを唱えておられます。広報・公共イメージ部門の具体的な活動の一つとして、そのポスターを作成し地区内ロータリアンの方々にお届けいたしました。画像をより多く入れて、ロータリーの活動がイメージされやすいように製作しています。是非、ご家庭に職場に掲示されて周りの方々に説明するためのツールとして利用していただけたらと思います。今年度はロータリー財団創立100周年の年です。たくさんの各種イベントがRI、地区、各クラブで計画されると思います。ぜひ私共の部門とともに公共イメージと認知度の向上を図って参りましょう。

公共イメージと認知度の向上

- ・イメージとブランド認知を調和させる
- ・行動を主体とした奉仕を推進する
- ・中核的価値観を推進する
- ・職業奉仕を強調する
- ・ネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の活動について広報するようクラブに奨励する



第2730地区 今後の主な行事予定 (8月～10月)

日程		行事	時間	場所	摘要	
8月	7日	日	第1回4G会		都城地区事務所	
	7日	日	第1回ガバナー補佐・部門長合同会議		都城メインホテル	
	7日	日	第1回地区管理運営・連絡委員会		都城メインホテル	
	20～21日	土・日	IA第51回地区年次大会		ホスト:阿久根RC鶴翔高校	
	27日	土	第1回受入学生オリエンテーション			地区青少年交換
9月	3日	土	鹿児島城西RC創立30周年		鹿児島東急REIホテル	
			第5回全国IA研究会・委員長会議			
	10日	土	米山記念奨学会地区セミナー	14:00～16:00	宮崎市 宮崎観光ホテル	
	25日	日	第1回RA会長幹事会			
			ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)		東京	
			地区研修リーダーセミナー(DTLS)		東京	
	30日	金	記念ゴルフ大会		指宿ゴルフクラブ	
			第2回パストガバナー諮問委員会(朝食会)		指宿いわさきホテル	
			G補佐・部門長・クラブ会長幹事合同協議会		指宿いわさきホテル	
			RI会長代理歓迎晩餐会・ガバナーエレクト壮行会		指宿いわさきホテル	
10月	1・2日	土・日	地区大会 第1・第2本会議		指宿市民会館(メイン会場)	
	8日	土	都城北RC創立50周年			
	23日	日	第2回地区奉仕プロジェクト部門委員会	10:00～12:00	都城地区事務所	
	23日	日	社会奉仕委員長会議	13:00～14:00	都城地区事務所	
	23日	日	青少年交換委員会・17-18年度派遣留学生応募説明会	13:00～15:30	都城地区事務所	
	29日	土	第2回受入学生オリエンテーション		宮崎市ホテルマリックス	

【お詫びと訂正】

7月号に掲載の「鹿児島城西RC創立30周年」日程に誤りがありました。

(誤) 9月17日(土) → (正) 9月3日(土)

ご迷惑をお掛けしました皆様にお詫び致しますとともに、ここに訂正させていただきます。



百歳自立

大重 勝弘

■自立機能とは

1. 身体的自立

移動・食事・更衣・買物・家計・電話など日常生活における身体的自立

2. 精神的自立

認知機能や精神を司る精神的自立

3. 社会的自立

人との付き合いや社会的活動を行うための社会的自立



■健康の秘訣

1. 快 眠

日光を浴びて体内にメラトニンを生産させる。

2. 快 食

誤嚥をしない様にゆっくり時間をかけて食事をする。

3. 快 便

繊維の多い食物を摂って便通を良くする。水分摂取も大切です。



■健康とは

健康

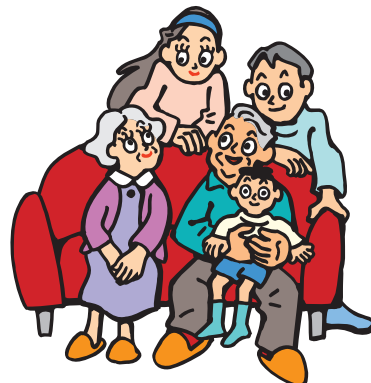
社会的
精神的
身体的

栄
養

運
動

休
養

健康とは病気がないだけでなく、身体的、精神的、社会的にも良い状態で、栄養・運動・休養が三本柱である。



次回へ続く



6月の寄付金傾向

6月分合計額 212,331,391円
 累計額 1,577,376,055円 (前年同期比 16,260万円増)

参考 前年度6月分合計額：117,389,172円、累計額：1,414,735,429円

普通寄付金

6月当月 2,051,896円
 6月末累計 422,324,398円
 (前年度比 0.59%増)
 (〃 250万円増)
 (予算達成率 105.6%)

今年度の未納クラブは25クラブでした。(昨年度は27クラブ。新クラブ及び被災クラブを除く)各関係者の皆様には年度末の最後までご協力いただきまして、ありがとうございました。また、引き続き2016-17年度もよろしくお願ひ申し上げます。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2510	68/70	97%	2640	64/70	91%
2520	77/79	97%	2650	95/97	98%
2540	41/42	98%	2720	72/74	97%
2560	55/56	98%	2730	61/65	94%
2580	67/70	96%	2740	56/57	98%
2750	90/91	99%			

合計：納入数2,244RC

地区ロータリークラブ数 2,269RC(新クラブ除く)
 普通寄付納入実績 6月30日現在、当会入金分

特別寄付金

6月当月 210,279,495円
 6月末累計 1,155,051,657円
 (前年度比 16.10%増)
 (〃 16,010万円増)
 (予算達成率 128.3%)

2015-16年度の特別寄付実績は前年同期に比べ16.10%増、約1億6,010万円の増加となりました。特別寄付総額が2002年度以降13年振りに11億円を超えました。一年間、ロータリー皆様のご支援に心より御礼申し上げます。また次年度も当会奨学事業にご協力くださいますようよろしくお願ひいたします。

☆創立記念寄付

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2770	大宮	10	2600	戸倉上山田	25
2790	八街	20	2630	各務原かかみの	12
2820	阿見	5	2750	東京渋谷	10
	石岡87	5		東京自由が丘	10
	日立北	10		東京山の手	20
2830	青森北東	10		東京日野	10
2590	横浜中	20	2780	ふじさわ湘南	30
	横浜南央	10	2700	若松中央	4.2
	神奈川東	20	2730	延岡東	50
2600	飯田	10		大口	10
合計		20クラブ			301.2

☆高額寄付者 (一度に100万円以上の寄付)

D2780 相模原橋本RC 原幹朗氏 100万円
 累計375万円

☆地区大会

D2820 15万円

☆学友寄付

BUI LE ANH XUAN氏 (ベトナム/2012-2013/ 目白大学/東京田無RC) 20万円 ベトナムから一時帰国の際にカウンセラーへ寄付を渡された。奨学生の時、お世話になったクラブと米山奨学会へ恩返しをしたい気持ちからとのこと。

2015-2016年度 地区別個人平均寄付額ベスト3

順位	地区	寄付額 (円)
1 (7)	D2760 【愛知県】	44,399 (20,812)
2 (1)	D2590 【神奈川県横浜市、川崎市】	29,519 (31,506)
3 (2)	D2770 【埼玉県東部】	26,870 (25,548)

※ () は前年度の順位及び寄付額



6月入退会報告

●入会者

ご入会、おめでとうございます。

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| ■吉松 和則 (阿久根RC) | ■瀬口 俊二 (川内RC) | ■村田 敏史 (加世田RC) |
| ■横市 秀文 (枕崎RC) | ■谷上 実 (枕崎RC) | ■白坂 親実 (国分RC) |
| ■川原 俊信 (かのや東RC) | ■東 清三郎 (鹿児島RC) | ■清水 幹夫 (鹿児島RC) |
| ■金丸 喜弘 (延岡東RC) | ■早瀬 文敏 (延岡東RC) | ■瀬戸 一隆 (日向東RC) |
| ■野田 強 (宮崎RC) | ■本松 政敏 (宮崎RC) | ■吉田 晋弥 (宮崎RC) |
| ■岩満 浩 (宮崎西RC) | ■井口 将 (宮崎西RC) | ■喜多志奈子 (宮崎西RC) |
| ■岡田 英明 (宮崎北RC) | ■川崎 益央 (宮崎北RC) | ■宜野座俊彦 (宮崎北RC) |
| ■長澤好太郎 (宮崎南RC) | ■和田 優 (宮崎東RC) | ■西田 次良 (小林RC) |
| ■上水流秀明 (小林RC) | ■永友 禎二 (都城RC) | ■井上 俊朗 (都城北RC) |
| ■大宅 敦司 (都城西RC) | | |

合計 28 人

●退会者

おつかれさまでした。

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-------------------|
| ■桐原 祐弘 (出水RC) | ■重光 雄二 (川内RC) | ■竹嶋 豊明 (川内RC) |
| ■浜野 弘恵 (薩摩川内RC) | ■山下 清人 (串木野RC) | ■竹下 英治 (串木野RC) |
| ■鶴田正一郎 (穎娃RC) | ■神崎 秀輔 (国分RC) | ■西 洋一郎 (国分RC) |
| ■岩田 正稔 (国分中央RC) | ■富満 誠一 (国分中央RC) | ■後藤 琢馬 (加治木RC) |
| ■竹内美由里 (加治木RC) | ■脇田 律子 (加治木RC) | ■井之上健治 (鹿屋RC) |
| ■延時 憲人 (鹿屋RC) | ■竹之内徳嗣 (鹿屋RC) | ■木本 龍太 (加治木RC) |
| ■平山 圭介 (串良RC) | ■水元 孝志 (串良RC) | ■永田 秋三 (鹿屋西RC) |
| ■森山 正道 (かのや東RC) | ■新小倉龍一 (南九州大崎RC) | ■羽島 孝雄 (志布志みなとRC) |
| ■大峯 千文 (志布志みなとRC) | ■河野 道康 (鹿児島RC) | ■田中 弘允 (鹿児島RC) |
| ■中島 俊明 (鹿児島南RC) | ■中馬 祐一 (鹿児島南RC) | ■中拂 尚平 (鹿児島南RC) |
| ■山元 将孝 (鹿児島西RC) | ■水渕 清治 (鹿児島西RC) | ■水流 洋 (鹿児島西RC) |
| ■濱寄 一郎 (鹿児島西RC) | ■松元 保 (鹿児島東南RC) | ■奥 智行 (鹿児島中央RC) |
| ■宇根達一郎 (鹿児島城西RC) | ■濱田 修一 (鹿児島東RC) | ■吉住 壽之 (鹿児島東RC) |
| ■木場 正人 (鹿児島サザンウィンドRC) | ■吉富 英明 (鹿児島サザンウィンドRC) | ■嘉川 潤一 (奄美RC) |
| ■櫻井 修吾 (奄美RC) | ■新坂 雄三 (奄美RC) | ■川畑 敏彦 (奄美中央RC) |
| ■長友 秀泰 (延岡RC) | ■山口 尊将 (延岡RC) | ■一万田凡人 (延岡RC) |
| ■宮崎 敦史 (延岡東RC) | ■後藤 義博 (延岡中央RC) | ■長谷川智行 (日向RC) |
| ■井上 敬雄 (宮崎RC) | ■小林 啓二 (宮崎RC) | ■阿南 育男 (宮崎西RC) |
| ■竹下末利子 (宮崎西RC) | ■金田 由美 (宮崎西RC) | ■赤塚 剛 (宮崎西RC) |
| ■長友 由美 (宮崎北RC) | ■小山田 修 (宮崎北RC) | ■長友 慶徳 (宮崎北RC) |
| ■重松 芳文 (宮崎南RC) | ■橋口 義春 (宮崎中央RC) | ■小川 忠男 (西都RC) |
| ■長友 英親 (高鍋RC) | ■古里 順子 (えびのRC) | ■坂口 貴久 (都城RC) |
| ■濱田 成人 (都城中央RC) | ■久米村省三 (都城中央RC) | ■橋口マキエ (日南RC) |
| ■三浦 昭秀 (日南RC) | ■熊田原 敬 (日南中央RC) | ■坂下 元信 (日南中央RC) |
| ■八木 美樹 (日南中央RC) | ■湯浅 喜弘 (日南中央RC) | ■湯浅 健平 (日南中央RC) |

合計 75 人



RI 第 2730 地区 6 月出席率報告

ク ラ ブ	確定出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	会 員 数				目標会員数	目標会員数まであと!	
			15/7/1	6月分	女性	増減			
鹿児島県 北部	出水	85.42	84.38	44	43	4	-1	44	1
	阿久根	88.54	83.33	50	51	10	1	53	2
	川内	87.70	78.91	56	57	0	1	58	1
	薩摩川内	83.00	64.00	24	24	2	0	28	4
	串木野	82.14	81.48	10	8	1	-2	13	5
	宮之城	100.00	83.64	12	11	2	-1	16	5
	大口	89.77	71.91	23	23	1	0	25	2
(7RC) 平均及び合計	88.08	78.24	219	217	20	-2	237	20	
鹿児島県 西部	伊集院	79.38	67.01	27	26	1	-1	30	4
	加世田	87.50	87.50	7	8	0	1	11	3
	枕崎	73.08	67.31	19	26	4	7	23	目標達成!
	穎娃	84.00	73.00	25	24	0	-1	27	3
	指宿	83.60	75.00	32	32	0	0	40	8
	(5RC) 平均及び合計	81.51	73.96	110	116	5	6	131	18
	鹿児島県 西部	霧島	90.00	90.00	19	18	0	-1	22
国分		74.55	54.46	41	44	8	3	46	2
国分中央		78.57	50.89	25	26	3	1	32	6
加治木		100.00	70.53	30	25	0	-5	36	11
始良		92.00	77.33	17	15	1	-2	19	4
(5RC) 平均及び合計		87.02	68.64	132	128	12	-4	155	27
鹿児島県 東部		鹿屋	85.04	76.06	50	47	4	-3	52
	申良	98.26	84.35	35	30	2	-5	35	5
	鹿屋西	96.49	91.67	59	58	12	-1	60	2
	志布志	78.26	65.21	25	26	4	1	27	1
	かのや	94.06	86.75	43	44	0	1	45	1
	きもつき	78.30	70.75	29	28	0	-1	37	9
	南九州大崎	71.76	59.54	26	26	0	0	29	3
	志布志みなと	70.29	56.93	37	40	2	3	39	目標達成!
	(8RC) 平均及び合計	84.06	73.91	304	299	24	-5	324	26
鹿児島県 市内	鹿児島	67.84	57.71	61	64	0	3	70	6
	鹿児島南	78.29	65.79	34	37	5	3	40	3
	鹿児島西	77.15	61.42	69	71	0	2	80	9
	鹿児島東南	69.00	67.80	25	23	0	-2	30	7
	鹿児島中央	84.19	77.21	56	55	4	-1	62	7
	鹿児島西南	82.50	67.50	10	10	1	0	13	3
	鹿児島城西	77.68	71.43	34	39	4	5	37	目標達成!
	鹿児島東	83.65	76.92	28	25	3	-3	32	7
	鹿児島北	72.26	65.69	34	36	6	2	36	目標達成!
	鹿児島サザンウインド	83.00	69.00	50	48	11	-2	53	5
(10RC) 平均及び合計	77.56	68.05	401	408	34	7	453	47	
鹿児島県 奄美	奄美	81.09	71.27	54	52	0	-2	58	6
	奄美中央	72.81	67.47	53	53	5	0	60	7
	奄美瀬戸内	73.75	73.75	20	20	0	0	22	2
	(3RC) 平均及び合計	75.88	70.83	127	125	5	-2	140	15
宮崎県 北部	延岡	86.31	74.30	76	73	8	-3	85	12
	延岡東	99.16	86.97	57	62	3	5	61	目標達成!
	延岡中央	90.42	83.75	46	50	6	4	52	2
	日向	65.09	60.32	17	17	0	0	20	3
	日向東	89.57	83.48	30	29	4	-1	33	4
	日向中央	93.33	82.22	13	13	2	0	16	3
	門川	88.57	82.86	7	7	0	0	10	3
(7RC) 平均及び合計	87.49	79.13	246	251	23	5	277	26	
宮崎県 中部	宮崎	94.97	75.13	96	97	6	1	101	4
	宮崎西	86.09	70.87	84	98	7	14	89	目標達成!
	宮崎北	81.05	68.07	73	74	10	1	76	2
	宮崎南	85.81	81.29	40	40	4	0	44	4
	宮崎中央	72.76	63.80	48	55	7	7	55	目標達成!
	宮崎東	78.23	71.77	24	31	1	7	30	目標達成!
	西都	92.86	89.29	22	21	2	-1	25	4
	佐土原	93.47	93.47	26	24	3	-2	30	6
	高鍋	87.27	77.73	44	43	2	-1	50	7
(9RC) 平均及び合計	85.83	76.82	457	483	42	26	500	27	
宮崎県 西部	えびの	93.04	92.17	23	22	3	-1	27	5
	小林	82.00	78.26	33	35	2	2	38	3
	小中	89.60	89.60	11	12	0	1	14	2
	都城	89.71	72.57	49	47	6	-2	55	8
	都城北	93.84	81.51	39	40	3	1	50	10
	都城西	93.91	78.68	42	43	3	1	45	2
	都城中央	83.30	62.30	34	32	5	-2	37	5
	Japan Current E-クラブ	96.36	95.45	24	22	6	-2	35	13
(8RC) 平均及び合計	90.22	81.32	255	253	28	-2	301	48	
宮崎県 南部	日南	92.31	80.13	33	32	1	-1	40	8
	日南中央	80.09	79.50	13	8	0	-5	15	7
	串間	91.67	81.67	15	12	1	-3	20	8
(3RC) 平均及び合計	89.69	79.86	61	52	2	-9	75	23	
全体の平均及び合計	84.70	75.11	2,312	2,332	195	20	2,593	277	

赤字: ①確定出席率90%以上 ②ホームクラブ出席率分区内トップ ③会員増クラブ ④目標達成クラブ

自然の循環 を強力に守る



悪臭の無い、快適な環境へ・・・

「自然の循環を強力に守る」を合言葉に
排水処理から臭気対策、浄化槽管理、畜産、農業
と幅広く環境対策を応援しています。
お気軽にお問い合わせ下さい。

《営業品目》

- ◆ 臭気・悪臭対策
- ◆ 畜産用資材
- ◆ 農業用・芝生資材 他

株式会社サナ特約店

株式会社 **タカダ**

TEL 092-692-8013

IBUSUKI
HAKUSUIKAN



湯味心に歴史をそえて



天然砂むし温泉もごさいます



指宿白水仙

〒891-0404 鹿児島県指宿市東方12126-12 TEL 0993-22-3131 <http://www.hakusuikan.co.jp/>



鹿児島市城山 西郷隆盛銅像



霧島市霧島田口 霧島神宮

ふるさとには、力がある。

史 の 力



宮崎県日南市鉄肥 鉄肥城(おびじょう)大手門



鹿児島市下田町 関吉の疎水溝

地域にとって
“なくてはならない”
銀行をめざして